

大阪市立 浪速 図書館

こども版調べかたガイド：各区版

〒556-0015 大阪市浪速区敷津西1-5-23 電話 06-6632-4946

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6632-4973



OsakaMetro御堂筋線・四つ橋線「大国町」2号出口から北西方向に400メートル

あいている時間

火曜日～金曜日（第3木曜日はお休み）……………10時～7時
土曜日・日曜日・祝日……………10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日（祝日はあいています）、
年末年始、蔵書点検期間



オムリンです
よろしくね

大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

浪速区をしらべてみよう!

① 通天閣

浪速区の史跡・名勝・建築

② 木津勘助—浪速区の人物—



浪速区の花 なでしこ

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

* …浪速図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）

…小学生から読めるもの

WEB …大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

つうてんかく なにわく しせき めいしょう けんちく
通天閣 —浪速区の史跡・名勝・建築—

1903(明治36)年に開かれた第5回内国勸業博覧会のあと地に、

1912(明治45)年、遊園地ルナパークと共に建てられました。パリ

のエッフェル塔をモデルに造られた通天閣は、ルナパークとロー

プウェーで結ばれ、話題をよびました。通天閣は「天に通ずる塔」

という意味で、当時は 75メートルと日本一の

高さを誇っていましたが、1943(昭和18)年に

火事で焼けたため解体されました。1956

(昭和31)年に高さ103メートルの二代目通天

閣が完成し、2007(平成19)年、国の登録有形

文化財に指定されました。2016(平成28)年に

は108メートルとなりました。今も大阪のシン

ボルとして親しまれています。

『大阪の歴史ものがたり』大阪社会科教育研究会編著 日本標準 1981 *

『史跡と人物でつづる大阪府の歴史』大阪の史跡と人物をたずねる会編著 光文書院 1981 *

『大阪の歴史 -史跡めぐり-(岩波ジュニア新書)』岡本良一著 岩波書店 1989 *



「(大阪名所)新世界通天閣」
(『大阪・東京名所絵葉書』
より) WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→「通天閣」
大阪・東京名所絵葉書 より

きづかんすけ なにわく じんぶつ
木津勘助 —浪速区の人物—

木津勘助は、本名を中村勘助といい、1586(天

正14)年足柄山で生まれたと言われています。

20代のはじめ木津村に住み、土木技術で豊臣

秀吉に仕え、豊臣家がほろんだ後は木津川の堤防作りなどの

治水事業、勘助島などの新田開発を進めました。1639(寛永16)

年の大ききの時に財産を村人に分けましたが効果がなく、幕府

の米蔵を無断で開け放ったため捕らえられます。葦島(大正区

三軒家付近)に流され、1660(万治3)年に 75歳で亡くなりました。

大阪の人々に敬愛され、大国主神社に木津勘助銅像が、唯専寺

には墓があり、鷗町公園には勘助橋碑が建っています。

『大阪人物辞典』三善貞司編 清文堂出版 2000 *

『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986 *

『浪速区史』川端 直正編 浪速区創設三十周年記念事業委員会 1957

『大正ガイドブック』大正区役所 2007 *

『いまに生きるなにわの人びと』朝日新聞社編 朝日新聞社 1963 *

『三軒家東わたしたちの町』大阪市立三軒家東小学校 1976 *

